

# Groth

グロス

設立からわずか3年でカリフォルニアワイン初のパーカーポイント100点を獲得。  
全面改植を行い、評価誌から一度名前を消した伝説の生産者の完全復活



南北50kmに広がるナパ・ヴァレーのちょうど中央に位置するオークヴィルはナパ・ヴァレーで最も名高いA.V.A.の一つである。北部の暑さと南部からの冷たい海風が調和するこの地は高級カベルネの醸造地であり、ロバート・モンダヴィやオーパス・ワン、ハーラン・エステートやスクリーミング・イーグルなどまさにナパ・カベルネのスーパースターたちが綺羅星のようにひしめきあっている。

ナパ・カベルネの愛好家であったデニス＆ジュディ・グロス夫妻が「人生を変える投資」としてここオークヴィルの中心部に畠を購入したのは1981年の事であった。その翌年、1982年にワイナリー「グロス」を設立。この地で素晴らしいワインが出来ると信じた彼らの予感が正しいことは瞬く間に証明される。ロバート・パーカーはグロスの1985年カベルネ・ソーヴィニヨン・リザーヴにカリフォルニアワイン初の100点を与えたのだ。それはワイナリー設立から僅か3年での大快挙であった。

その後も快進撃は止まらない。Wine Spectator誌で毎年発表されるThe Top 100 Winesでは、1990年以降、フラッグシップであるリザーヴが6度に渡り選出(1990, 1994, 1995, 1996, 1998, 2000)、1996年ではRobert MondaviやSilver Oak, Shaferといった鉢々たる顔ぶれを抑え、見事2位に輝いた。デニスはこの成功の秘訣を「畠の持つ素晴らしいテロワールと我々の惜しみない努力の賜物だ」と語る。



彼の言う「畠のテロワールの優位性」とはその排水性の良さにある。オークヴィルの土壤は大きく、マヤカマス山脈のある西部(水はけのよい冲積土)、ヴァカ山脈のある東部(ミネラル豊富な火山性土壤)、2つの山脈に挟まれた重い土壤が大半を占める床谷部(より肥沃なローム土壤)の3つに分けられる。グロスの畠は床谷部に位置しているが、その中でも僅かなエリアにのみ排水性の良い石がちな土壤が存在する。近隣ワイナリーのBevan CellarsやTor Winesのオーナーをもつていて「奇跡の区画」と言わしめるこの区画こそがグロス・リザーヴの畠なのだ。こうして、重いワインが出来がちな床谷部のエリアであっても、グロスのワインには熟度ある豊かな果実味と共に、良い意味での軽やかさやエレガントが備わる。

また、この恵まれたテロワールを最大限活かすため所有する67haの畠全てをサステイナブルな農法で管理し、2014年にはナパ・グリーン認証を取得。除草剤不使用、カバーフロップを用いた土壤の保水性を高めることで灌漑を抑えるなど、自然の力を引き出している。さらに畠にフクロウの巣箱、ワシやタカの止まり木を設置することで、畠に害を及ぼす可能性のあるホリネズミや害虫の防御を行っている。

収穫・醸造においても最高品質のワインを造るために努力は惜しまない。ブドウ収穫は夜間に実行し、カベルネでは畠、ワイナリー到着時、更に除梗後の3回にも及ぶ厳しい選果を行う。こうして最上のブドウのみが醸造へと進められることで、豊かでフルボディながら繊細さやフィネスのある長期熟成のボテンシャルを秘めた赤ワインが造られるのだ。白ワインではソーヴィニヨン、シャルドネとともにマロラクティック発酵を行わないことで果実のフレッシュさが感じられる仕上がりとなる。

名声を築いたグロスであったが、その後暫く評価市場で姿を消してしまう。フラッグシップのリザーヴの畠が1990年代後半より病害に侵され始め、とうとう2000年には全面改植を余儀なくされたためだ。これを機に、ワイナリーでは区画ごとの土壤タイプを分析、それに合わせた台木とクローンを選択し、日々のよい仕立て方法に全面的に切り替えた。こうして2000年から2004年の間リザーヴは生産中止となり、それによるワイナリーの損失は500万ドル(約5億4千万円)にも及ぶという。それでもデニスは当時をこう振り返る。「その期間でも高品質のワインに"リザーヴ"というラベルを付けて販売することも出来たが、それはワイナリーが望んでいたものではなかった。この特別な区画に多大なる誇りを持っている我々にとって、区画に忠実するために多少の犠牲を払っても構わないと言悟していたんだ。」

植替え後、樹齢を重ねたブドウ樹たちがテロワールの表現を出来るようになってきた近年、再度評価各誌にグロスの名前が戻ってきた。2015年に行われたグロスの垂直試飲会では、カリフォルニアワインの著名な評論家ジェームス・ローブ氏が、植替え後の2005年以降のヴィンテージに軒並み高スコアをつけ、「グロスのリザーヴはナパのエリートワインの驚異的な表現だ」と記した。2019年にはWine Spectator誌の「The Top 100 Wines」にて、シャトー・ド・ボーカステルやギガル、ベンフォールズといった鉢々たるメンツを抑え第4位に輝き、まさに完全復活を世界に印象付けた。今改めて注目すべきナパ・カベルネの名作の一つである。



## ソーヴィニヨン・ブラン 2023 Sauvignon Blanc

**限定** 希望小売価格 ¥7,650

- 产地: A.V.A. Napa Valley
- 品種: ソーヴィニヨン・ブラン89%、セミヨン11%
- 熟成: バリックで澱と共に3ヶ月
- 評価: WE92、WA91、WS91、JS90
- アルコール度数: 14%

ソーヴィニヨン・ブランを主体に、丸みやボディを与えるためにセミヨンをブレンド。ジャスミン、白桃、マンゴーのようなトロピカルフルーツにフレッシュなレモンの魅力的なアロマ。レモンやグレープフルーツを思わせる爽やかなフィニッシュにはクリスピーハードが感じられる。



## シャルドネ 2022 Chardonnay

**限定** 希望小売価格 ¥13,800

- 产地: A.V.A. Napa Valley
- 品種: シャルドネ100%
- 熟成: バリックで澱と共に8ヶ月(新樽14%)
- 評価: WE94、WS92、JS91、WA90、JD90
- アルコール度数: 14.9%

熟したリンゴや白桃、パイナップルにハニーサックルとバニラのヒント。しっかりと詰まったふくよかな果実をおおらかな酸が支えている。フィニッシュは長く、フレッシュなライム、ジーシーなビーチが締めくくる。



## カベルネ・ソーヴィニヨン リザーヴ 2021 Cabernet Sauvignon Reserve

**限定** 希望小売価格 ¥35,500

- 产地: A.V.A. Oakville
- 品種: カベルネ・ソーヴィニヨン98%、メルロー2%
- 熟成: バリック22ヶ月(新樽100%)
- 評価: Decanter96、WA95、WS95、JD94+、Vinous94、WE94 JS94
- アルコール度数: 14.5%

リザーヴ用の特別な区画から造られるグロスの名を一躍有名にしたトップキュヴェ。熟したブラックチェリー、カシス、ダークプラムにアニスやレーズナーのヒント。柔らかく熟した果実味を伸びやかな酸が引き上げている。余韻は長く洗練されており、艶のある果実がしなやかに広がっていく。



## カベルネ・ソーヴィニヨン 2021 Cabernet Sauvignon

**限定** 希望小売価格 ¥16,900

- 产地: A.V.A. Oakville
- 品種: カベルネ・ソーヴィニヨン83%、メルロー16%、ブティ・ヴェルド1%
- 熟成: バリック19ヶ月(新樽50%)
- 評価: Decanter95、WE93、WS92、JS92、JD91、WA91
- アルコール度数: 14.2%

熟したプラムとレッドベリー、ブラックベリーがたっぷりと詰まったアロマ。ベリー主体の味わいをダークチョコレート、バニラ、クローブやシナモンのヒントが彩っている。エレガントなストラクチャーにはしなやかなタンニンが溶け込んでおり、柔らかく包み込むようなフィニッシュへと続いている。